

全コース共通 0限目の2

学んだだけで 終わっていませんか？

知識を増やすことと、結果が変わることは別物



「AIに何を任せて、 何を自分が握るか」

第2回で伝えた軸を、0限目は安全という切り口で扱いました。

今回のテーマも、実は同じ軸の話です。

ただし今回は、もっと手前の工程についてです。



第2回で伝えた、たった4つのループ

①言語化



②つくる



③使う



④直す



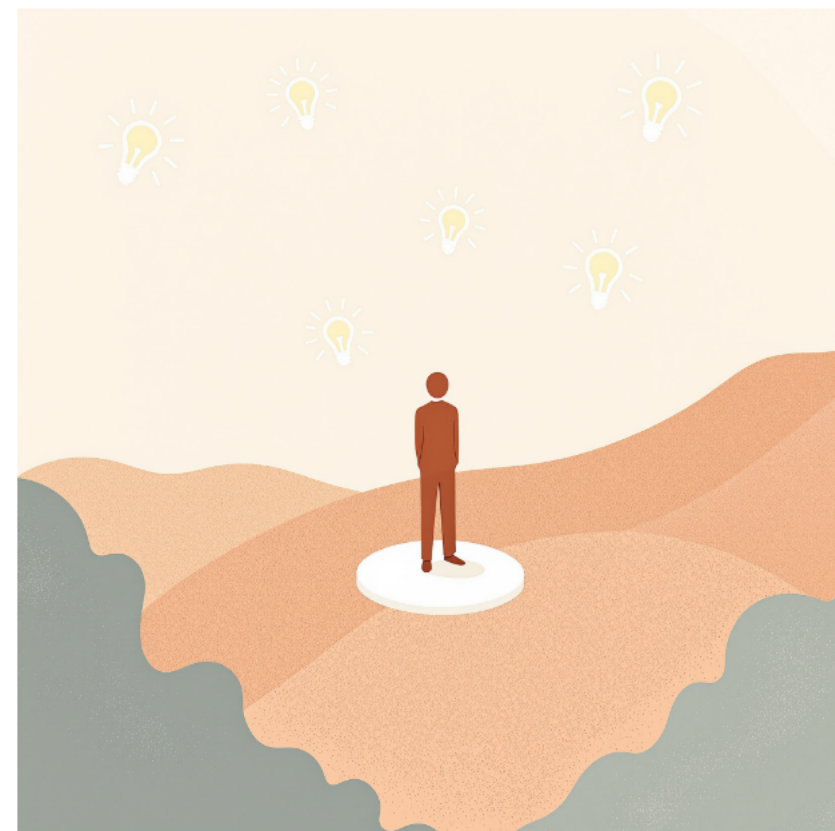
多くの人が、①で止まってしまう



「わかった」と「変わった」 の間には、まだ3つの工程が 残っている

知識が増えることと、結果が変わることは、別物。

AIに聞けば、たいていのことは教えてくれる。プロンプトの書きかた、業種別の活用事例、ツールの選びかた。知識を増やすこと自体は、今の時代、とても簡単になった。



「気づき」は、そのままだと 快感で終わる

「あるある」に共感して、うんうんと頷いて、次の動画・次の記事に移る。
気づいた瞬間に、もう何かをやった気になってしまう。

「情報を集める力」より、「手を動かして試す力」
血肉となるAI資産は、後者の経験値のほうだ。



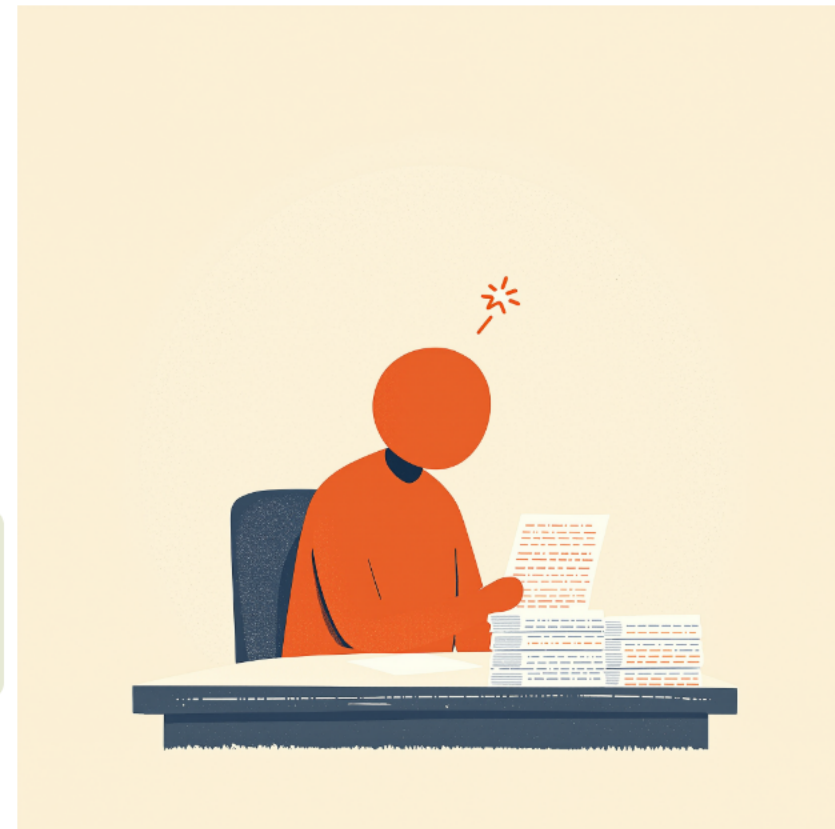
「あれ、毎回同じことを してないか？」

この教材シリーズを作っている最中にも、同じことが起きた。

素材を渡す。トーンに合わせて書いてもらう。事実確認する。

講座用と記事用の2つに仕上げる。保存する。

この繰り返しに、ある夜、気づいた。



気づいた日のうちに、②③④まで回してみた

②作る

そのままAIに説明した

「今度、時間があるときにまとめよう」で終わらず、その場で②へ進んだ。
これまでの手順は、スキルとして保存すれば何度でも再現できる。
そこで、そのままAIに説明して、スキル化してもらった。

③④実行

その日のうちに終わった

ダミーの素材で動かして試し、気になった点を直して、もう一度使った。
特別だったのは、気づいた後に手を止めなかったこと。



別の分野でも、 同じ話をしている人がいる

以前見たある動画で、月商2万円だった人が年商900万円まで伸びた理由を振り返っているものがあった。学んで満足するフェーズから、実際に手を動かして検証するフェーズへ切り替わった瞬間に、初めて数字が動き始めた、と。

知識を増やすことと、結果が変わることは、別の生き物。



AIに任せること VS 人が手放さないこと

AIに任せる

- ・知識を集めること
- ・情報を整理すること
- ・スキルとして組み立てること

人がやる

- ・気づいたことを、実際にやりきる
- ・作る・使う・直すを面倒くさげらずに回す
- ・気づきで満足せず、次へ進める



あなたも確認してみよう

①気づき

最近「勉強になった」と思った情報はあるか

その情報を、実際に自分の作業でやってみたか。ここで止まっている「気づき」が、いくつ溜まっているか、数えてみる。

②③④実行

作る・使う・直すまで進めたか

使ってみて「ここが惜しい」と感じたか。その惜しい点を直して、もう一度使ってみたか。



知識を増やすことと、 結果が変わることは、別物

「わかった」の先にある、作る・使う・直すの3つを、
実際に手を動かして進めることだけが、結果を変える。
次に「あるある」に頷いたら、
②に進めるか、自分に聞いてみてください。

無料で診断してみる →

ai-sozo.com/diagnose

